

# 1月 ばら組くらすだより



3学期が始まり、子どもたちは戸外で寒さに負けず、追いかっこをしたり、スクーターでスピードにのったり等、好きな遊びをしながら体をいっぱい動かし遊ぶ姿が見られます。みなさんは、どのような年明けを迎えられたでしょうか？「やくそくかれんだー」を丁寧に書いてくださり、ありがとうございました。子どもたちの様子がよく分かり、嬉しかったです。今年も、子どもたちと一緒に楽しいことをたくさん経験できるように保育を進めていきたいと思っています。残り3か月、よろしくお願いします。

## キッズプラザ

3学期始まってすぐの園外保育だったので、キッズプラザまでの道中を疲れたとなったりせずに、歩ききれるのか少し心配でしたが、しっかりと歩くことができて、進級当初よりも体力がついてきたんだと感じられ、嬉しかったです。キッズプラザの館内でも、たくさん遊んだ子どもたち。午前中は、大きなシャボン玉に入ったり、ボールを転がして競争したり、色々な国の楽器を鳴らしたりなど、同じ遊びをじっくりする子もいれば、次々と遊びを変えて楽しむ子もいました。待ちに待った美味しいおにぎりを食べ元気パワー満タンになった子どもたちは、午後からも、ごっこ遊びを楽しめるコーナー、中央にある大きな固定遊具で体をいっぱい動かしていました。ばら組最後の園外保育を24人全員で楽しむことができました。



## 避難訓練

毎月行っている避難訓練ですが、地震の時には、鼻や口をハンカチで押さえて素早く避難することが分かっています。前回の避難訓練は、小学校の校庭まで逃げるところまででしたが、今回は、地震後に津波がくる設定で行ったため、小学校の3階まで初めて避難しました。ヘルメットをかぶって、小学校の少し高めの階段を一生懸命登っていました。避難が終わった後もしっかりと話を聞いていました。



## 鏡開き

さくら組と一緒に『鏡開き』をしました。「割る」や「切る」は縁起が悪いということで、包丁を使わずに、木槌で鏡餅をたたいて「開き」ました。「皆で仲良くできますように（円満）」と願いながら、たたいてみようと呼びかけました。開いた後に感想を聞いてみると、「お餅カチカチやった」「木槌重たくなかった」とそれぞれの思いを教えてくださいました。中には、「お餅、柔らかかった」という声も。「お餅」と聞くと柔らかいと感じてしまうのか、素直に表現できる子どもたちって可愛らしいですね。



## 楽しく遊んでいます

寒さに負けず、元気に園庭で遊んでいる子どもたちです。縄跳びでは、1人跳びだけではなく、自分たちで考えた「電車遊び」をしたり、自分たちで縄を回して跳んでみたりして、縄跳びを楽しむ子どもが増えてきました。また他にも、運動会で見た年長児の姿に憧れて挑戦し始めた、ホッピングや高下駄ができるようになった子どもが増えてきています。



カラーボックスを使った遊びは、だんだん変化してきて、見ていて楽しいですよ。

